

# 東新町・小茂根地域における取組みについて

---

(令和7年5月)

板橋区 都市整備部 都市計画課

## 本日の次第

### (1) 経緯と今年度のスケジュール

- ・ 令和5年から6年の取り組みと令和7年度の取り組みスケジュール

### (2) [議題1] 地域の交通の現状

- ・ 路線バス（池55系統・環七系統）の利用状況と減便の影響
- ・ 「ちょっと不便」でも使いこなす工夫（時刻表・二次元コードの活用など）

### (3) [議題2] 路線バスの空白時間や空白地域をどう補うか

- ・ 空白時間帯に「何が足りないのか」を地域で考える
- ・ タクシー / デマンド交通 / マイカー乗合交通など、新たな移動手段の比較

### (4) [議題3] この地域らしい「元気な移動」を考える

- ・ 都立城北公園や石神井川沿いなどウォーキングを楽しむ姿も多くみられる
- ・ この地域の健康志向を活かした「無理のない移動方法」を考える
- ・ シェアサイクルなど「あと少し」を埋める交通手段の可能性

### (5) その他

- ・ 次回の予定について

1 (1) 地域と考えるこれからの交通～バス路線の未来と新たな交通の検討～

令和5年度

第3回 (R6.2.5)

- ・アンケート結果と地域特性を踏まえた詳細な分析
- ・候補地域、導入サービスの検討整理

- ・ 検討対象地域の選定 → 候補地域から、アンケート結果や立地条件を踏まえ、地域を選定
- ・ 導入サービス候補の整理 → 考えられるサービスの比較検討

令和6年度

第1回公共交通会議 (R6.6.25)

- ・ アンケートの実施、分析
- ・ 地域特性、対応策の整理、検討
- ・ 導入サービス候補の抽出

選定した東新町・小茂根地域において、移動に関する課題や意向を詳細に調査するとともに、**地域住民との検討を実施**した。

第2回公共交通会議 (R7.2.3)

東新町・小茂根地域における、地域住民との検討の結果、アンケートの結果を報告、今後の取組の提示

令和7年度

第1回公共交通会議 (R7.5.26) **今回**

選定した東新町・小茂根地域において、国際興業バス「池55系統」(小茂根五丁目～池袋駅東口)の路線維持と空白時間帯における新たに導入可能な交通について、**地域との検討を実施予定**。

## 1 (2) 令和7年度の取組スケジュール

項目	令和 7 年												令和 8 年																							
	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
公共交通会議				5/26(月) ● 地域交通検討会実施予定の報告											9月/29日 第2回会議 ○														2月/下旬 第3回会議 実施状況の報告 ○							
地域交通検討会				第1回 ○ 5/29(木)												第2回 未定 ○													第3回 未定 ○							
検討会ニュース配布							配布 →												配布 →									配布 →								

### 地域交通検討会

#### 第1回 5/29(木)

国際興業バス『池55系統』(小茂根五丁目～池袋駅東口)バス減便後の実態と「ちょっと不便」の乗りこなし術

- (1) 減便後の影響
- (2) 住民の移動実態
- ・どの時間が不便、この曜日のこの時間帯のバスは大切など
- (3) バス、鉄道の乗りこなしの工夫
- ・ダイヤの特徴を踏まえて
- (4) この地域で使いやすい乗り物とは
- (5) 町会での情報共有の必要性
- (6) 意見交換(フリーディスカッション)

#### 第2回 10月頃

バスと新たな乗物の共存を考える

- (1) シルバーバスの活用法
- (2) 新たな乗物の必要性はあるのか
- ・ほんとうの使いやすさとは
- ・それはどんな乗り物なのか
- ・新しい乗り物がバス路線廃止につながるリスクについて整理
- (3) 意見交換(フリーディスカッション)

#### 第3回 2月頃

議論の整理と町会の行動計画

- (1) 議論の振り返りと町会の公共交通利用促進
- ・月に一回のバスに乗っておでかけプラン
- (2) バス運行空白時間に自主運行の可能性
- ・月に一回自家用車でのおでかけプラン
- (3) 国際興業バス『池55系統』(小茂根五丁目～池袋駅東口)の維持について
- (4) 意見交換(フリーディスカッション)

## 1 (3) 令和7年度の取組

### (1) 国際興業バス『池55系統』(小茂根五丁目～池袋駅東口)の路線維持

- ・ 減便の影響、バス乗りこなしの工夫（二次元コードの利用）
- ・ 地域でできることの検討、取組の設定（利用促進活動）
- ・ 広報、PR資料等の作成、地域への呼びかけ
- ・ シルバーパスの上手な使い方（バス、鉄道の乗りこなし、ダイヤの特徴）

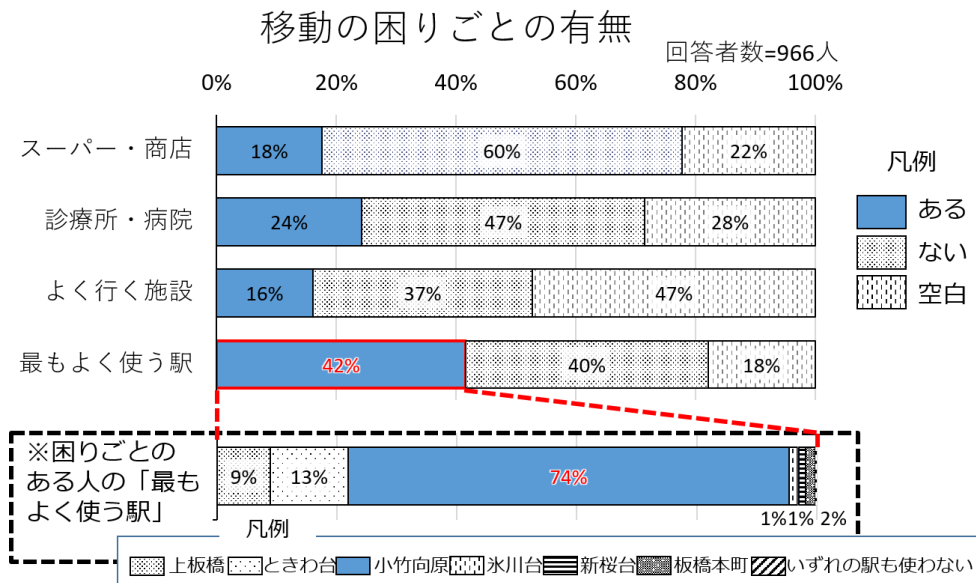
### (2) 東新町・小茂根地区の「新たな交通手段」の検討

- ・ 新たな乗物の導入の可能性はあるのか
- ・ バスの補完が必要な時間帯の確認
- ・ 目的地の検討（小竹向原駅方面、ときわ台駅方面等）
- ・ この地域で本当に使いやすい乗り物とはなにか
- ・ 実証運行の検証（利用状況、運行状況、地域の状況変化等）
- ・ この地域における高頻度運行とは週に何本くらいなのか

## 2 (1) 東新町・小茂根地域の現状

### ● 鉄道駅までは10分～15分の距離

- ・東新町・小茂根地域は「駅から500m以上」「バス停から300m以上」離れたエリアがある。  
(相対的に公共交通サービス水準の低い地域)
- ・駅からの距離は700m～1000m程度の距離、所要時間は徒歩では10分～15分
- ・城北中央公園など運動施設があり、比較的健康な高齢者も多い。
- ・現時点で重大な交通孤立はないが、将来不安がある。





### 3 (1) バス路線の維持にむけた取り組み

● 今あるバス路線を残すためにできること。

・既存のバス路線の減便、路線廃止を防ぐため、利用する時間帯や行先など地域の声をまとめましょう。

・ちょっと不便でも使いこなすコツはとにかくご意見シートにご記入下さい。

・(例) この時間帯のバスは「病院の朝の採血に間に合う」「昼の買い物」「休日家族に会いに行く」

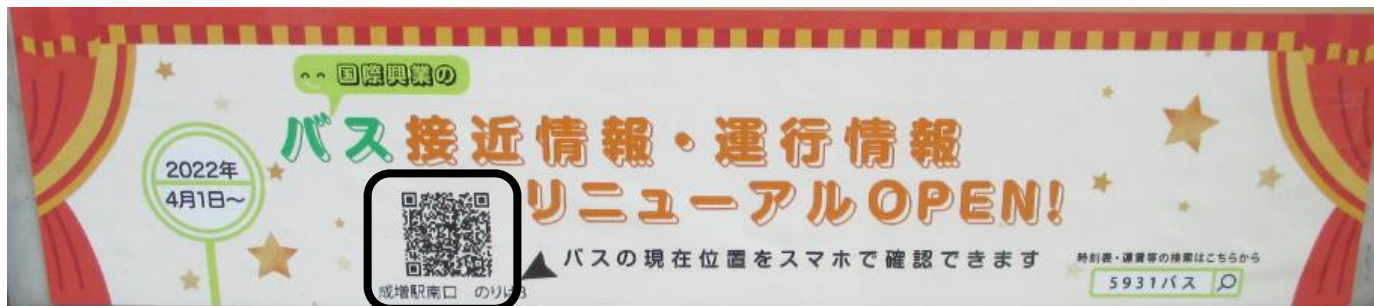
ダイヤ改正の変遷(小茂根五丁目発) ※過去の時刻表の時間は伏せています。

2017年まで1日22本 (40分毎・イメージ)		2023年まで1日11本 (80分毎・イメージ)		現在1日6本			20●●年1日●本	
時刻	平日・土日祝	時刻	平日・土日祝	時刻	平日	土日祝	時刻	平日・土日祝
5		5		5			5	
6	●	6	●	6			6	
7	● ●	7		7	15		7	
8	● ●	8	●	8	40		8	
9	● ●	9	●	9	58	28	9	
10	●	10	●	10		54	10	
11	● ●	11	●	11			11	
12	●	12		12		06	12	?
13	●	13	●	13			13	
14	● ●	14	●	14		10	14	
15	●	15	●	15	53	30	15	
16	●	16		16		50	16	
17	● ●	17	●	17	13		17	
18	● ●	18	●	18	28		18	
19	●	19	●	19			19	
20	●	20		20			20	
21		21		21			21	



### 3 (2) まず取り組みたいこと：公共交通の利用促進 (バスを上手に使うコツ)

- ちょっと不便でも使いこなすコツ
  - ・ バス時刻がすぐにわかる二次元コード集の作成と配布。
  - ・ シルバーパスを使って、あなたならどこへ行きたい？
  - ・ 「行ってみたい場所」「行きたい理由」などをご意見シートにご記入下さい。
- (例) 巣鴨とげぬき地蔵、花の名所巡り、サンシャインシティ等。



小茂根バス停




- 二次元コードを読み込んでみる
- ・ バスが近くまで来ているかがわかります



### 3 (3) この地域にあう、新しい乗り物とは

- この地域のニーズにあう乗物をみんなで考える。
- ・既存のバス路線を活かしつつ、「空白時間帯」と「空白地域」をどう補うか。
- ・国際興業バスの路線に影響を与えないことも大切。（バス会社との調整）。
- ・AIデマンド交通、マイカー乗合交通、タクシー連携など、幅広く学んで検討。
- ・足りないところを、みんなで埋めるアイデアをご意見シートにご記入下さい。

#### ●東新町・小茂根地域の具体的な移動手段の選択肢 （令和6年度アンケート結果から）

種類	A.乗合交通 (ワゴン車を活用)	B.タクシーの相乗り (通常のタクシーを 活用)	C.助け合い交通 (自家用車を活用)
イメージ			
積極的な利用意向 (アンケート結果)	約11%	約5%	約9%

## 4 (1) この地域の強みを活かしたフレイル予防とは

●東新町・小茂根地域の強みをいかしてできることをご意見シートにご記入下さい。

・城北中央公園などで運動習慣はありますか。→ 元気な方が多い印象  
(令和6年度アンケート結果から)

・あなたは一日に何歩あるいていますか？ ご意見シートにご記入下さい。

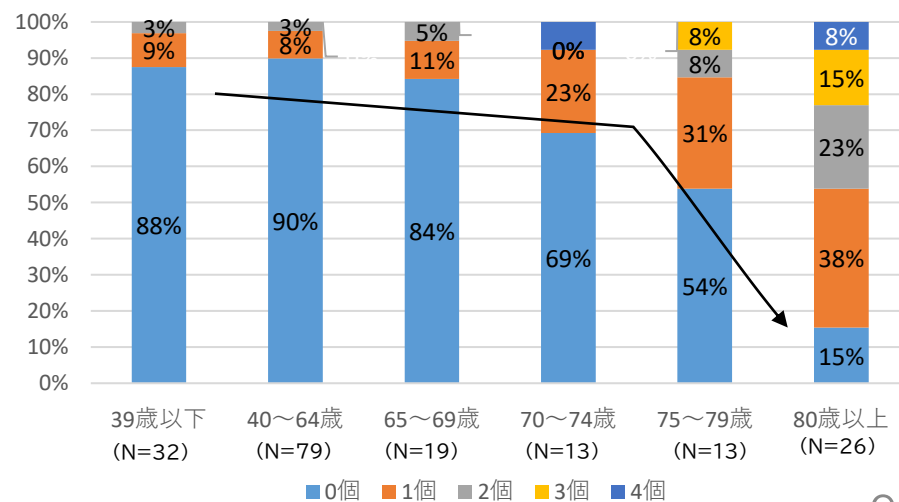
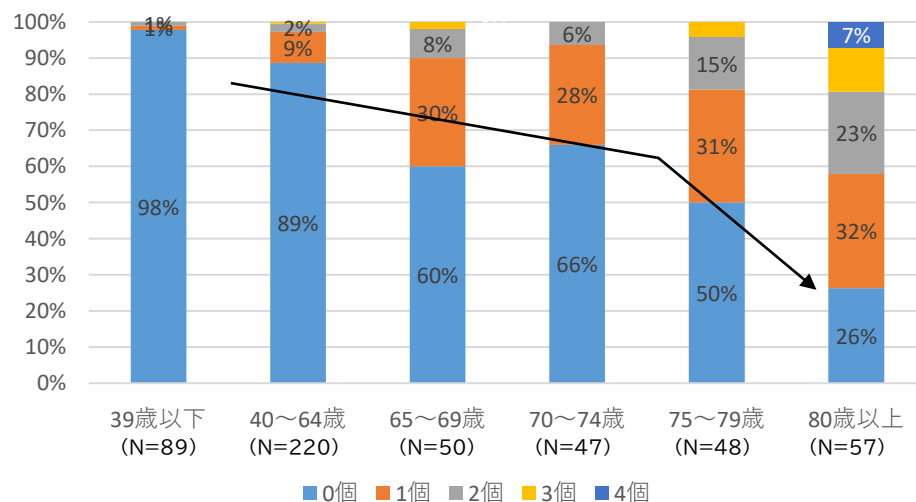
・まずは区内で出かける楽しさを取り戻す。

※フレイル 加齢に伴い身体機能や心身の活力が低下し、要介護状態になるリスクが高まった状態

年齢別フレイル項目の該当数

東新町・小茂根地域

向原地域(追加調査)



年齢が上がるにつれて該当数が多くなる。75歳を境に一段と該当数が増える。どちらの地域も傾向はほぼ同じである。

## 4 (2) この地域らしい「元気な移動」を考える 自転車も移動手段のひとつ、駅やバス停までの「接続」として 考えてみませんか

- 公共交通の補完(端末交通手段)として、移動の選択肢を広げてみる。
- ・自宅と駅、目的地間の「あと少し」を補う移動手段として使ってみる。
- ・この地域内のシェアサイクルポート（貸出、返却場所）はハローサイクリングとLUUPがあります。
- ・駅前や幹線道路沿いだけでなく、コンビニ、店舗、住宅地にも点在しています。
- ・どのような場面で使えそうか？ 利用する際の不安な点をご意見シートにご記入下さい

### ●サイクルポート例(東新町・小茂根地域)



●デジタルの活用に挑戦してみましょう。

・スマホで登録してみよう。キャッシュカードがなくてもPayPayが使える。



桜川地域包括支援センター



桜川地域センター前